

～だに・～だに～ない



(1) ～だに = ～だけでも

【接続】 [辞書形]+だに

書き言葉的で、古い感じの言い方。

用例は「想像するだに」、「考えるだに」、「聞くだに」、「思い出すだに」程度。あまり聞かない言葉。



日本人でも知らない人がいるほど。

- ① カッターナイフで首を切るなんて考えるだに恐ろしい。 
- ② 富士山の噴火など想像するだに恐ろしい。
- ③ あの人の人、大嫌い。顔も見たくないし、声を聞くだに吐き気がする。
- ④ _____ 死ぬほど恥ずかしいことって誰でも一つや二つ
経験しているものなのではないだろうか。
- 1 だに 2 思い出す 3 赤面する 4 ような 

(2) ～だに～ない = ～さえも～ない

古い表現。現代ではほとんど使われていない。

用例は少なく、「微動だにしない」、「予想だにできなかった」、「想像だにできなかった」、「夢にだに思わなかった」程度。

- ① カブトムシが死んでしまったようだ。微動だにしなくなった。 
- ② まさか MLC48 と共演できるなんて夢にだに思いませんでした。
- ③ twitter で自分のつぶやきが炎上してしまうなんて予想だにできなかった。
- ④ あの悪ガキが会社の社長になるなんて、_____ しなかった。
- 1 子ども 2 想像 3 だに 4 のころは 

恐ろしい おそろしい、 噴火する ふんかする、 吐き気がする はきけがする
 恥ずかしい はずかしい、 赤面する せきめんする、 微動 びどう、 共演する きょうえんする
 炎上する えんじょうする、 悪ガキ わるガキ